

# SUMMARY

No041720

今週は VC の数字の構造について解説しました。また、VC の "Air On the S-String" (AOS) の S の値の配列を変えました。従来最上位のセルにあった "10" を最下位のセルに移しました。それに沿って AOS の左側と右側バリューも入れ替わりました。

折角慣れたはずの VC の数字の配列を入れ替えたことにより混乱を招いてしまったかもしれません。しかし、AOS の 10 の値が最下位のセルにあった方が CV ("Current Value") と他のバリューの変化や関係を捉えやすいと思います。

VC に含まれたすべての数字 (バリュー) を "マネー" としてご覧ください。しばらく MTRX から離れて VC の数字だけを見て手を組み立て操作することに専念してみてください。そうして作業を進めていく過程で自然と技能が身につく、Number Operation は皆さんにとって欠かせない "仕事" になるでしょう。

今週のポイントです:

Values/Numbers as "money" included in VC discount every piece of information

VC に含まれているバリューを "マネー" としてご覧ください。前号のレポートでも述べましたが、それはメタファー ("metaphor": 「比喻」) ではありません。本物の "マネー" です。

それをいかにして継続的に拾い上げるか...それを事業 (仕事) として行うのが Number Operation です。Number Operation の実践者である皆さんは "プロ" (「職人」となります。そのように意識して取り組んでください。

VC はマトリックスの数値/数値構造を織り込んでいます。(「織り込む」; 「要素を組み入れる。」「一つの物事の中に他の物事を含める。」) さらに、それ以上の情報が含まれています。外部環境で何が起きていることも VC の数字が織り込みます。

Switch to VC as a different dimension

皆さんを異次元の空間 (世界) に導き Number Operation の本当の凄さ、"数" の凄さを知らうまく利用してほしいと思い描いていました。

VC の数字はマトリックスの "からくり" (数学的原理) を徹底して知らなければ読めません。VC の数字の中心はすべてマトリックスと関係しています。したがって、VC の 6 個のテーブルはすべてつながっています。同時に、VC の数字の中にマトリックスの全ての数値及び数値構造が織り込まれています。

マトリックスを習得された皆さんは今こそ VC 中心のオペレーションに切り替えていただければと思います。

今は急がずに、VC 中心のオペレーションの基礎固めをしてください。次第に VC の数字に慣れ数字を操っている感覚がでてくると冒頭に掲げたメッセージを送られた方のように皆さんもまた異次元空間をご自身で楽しみ実利を着実に手にできるようになるでしょう。